

セミナープログラム

2/5(水)

10:30
～12:00

主催者
セミナー

特別対談「テクノロジーは、ゴミを減らせるのか？」

ゴミ清掃員としてのキャリアを持つ「清掃芸人」滝沢秀一(マシガンズ)氏と技術商社マクニカの原一将社長が、環境問題、ゴミ処理問題、資源問題について設備無尽に語り合います。日本のゴミの約8割は焼却し処理されておられ、ゴミ収集、運搬、燃焼の過程で大量のCO2が排出されています。また、プラスチックゴミは環境に深刻な影響を与えています。もはや待ったなしのゴミ問題と、ゴミの減容・リサイクルにまつわる最新テクノロジーによる解決法をご紹介します。

講師

株式会社マクニカ 代表取締役社長 原 一将氏 マシガンズ 滝沢 秀一氏

場所

展示会場内特設セミナー会場

主催

神奈川県・株式会社マクニカ

14:00
～15:30

主催者
セミナー

日産自動車電動化に向けたパワートレインのモノづくりの進化

日産自動車は、持続可能な社会の実現を目指すとともに、モビリティの先にあるものを見据えて、人々とクルマのあり方や生活を豊かにするため、革新的な技術や、商品を生み出すことに情熱を注ぎ挑戦を続けています。自動車業界を取り巻く環境が大きく変化していく中で「電動化」「知能化」をはじめとした「パワートレイン」に関するモノづくりの取り組みについてご紹介します。

講師

日産自動車株式会社 常務執行役員 / パワートレイン・EVコンポーネント生産技術本部担当 村田 和彦 氏

場所

展示会場内特設セミナー会場

主催

公益財団法人神奈川産業振興センター

14:00
～15:15

主催者
セミナー

月面探査ミッションとJAXA宇宙探査イノベーションハブにおける新たな取り組み

月面探査ミッション(SLIM、アルテミス等)及び、宇宙探査イノベーションハブにおける新たな取り組み(Moon to Mars Innovation)をご紹介します。

講師

国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構(JAXA) 宇宙科学研究所学際科学研究系 教授・(兼)宇宙探査イノベーションハブ長 森 治 氏

場所

アネックスホールF201・F202

主催

神奈川県産業労働局産業部産業振興課、公益財団法人神奈川産業振興センター、神奈川R&D推進協議会

14:00
～16:00

併催
セミナー

中小企業の後継者問題を解決！事業承継型M&Aの知っておくべき主要論点と成功のポイント！

中小企業を中心とした「後継者問題」は依然として深刻であり、喫緊の課題となっていますが、その解決策としてM&Aが全国的に活用されています。本セミナーでは、事業承継を目的としたM&Aの承継先の探しとその特徴、さらに事業承継型M&Aを進める上で頻出する主要な論点について、その背景から実行後のフォローまでを視野に入れ、本当に成功させるためのポイントを解説します。

講師

株式会社オンデック(東証グロース市場) 取締役 東京オフィス長 山中 大輔 氏

場所

展示ホール2階会議室 E24

主催

神奈川県事業承継・引継ぎ支援センター

6(木)

10:15
～16:20

主催者
セミナー

「かながわSDGs パートナーミーティングでビジネスチャンスを得よう」

企業がSDGsに取り組み、メリットやヒントとなる事例・手法に関するセミナー、少人数での意見交換会を開催します。今回は100を超える企業の皆様にご参加いただき、参加者からは「意見交換会を通じて、新たな出会いにつながった」「事例を参考に、早速自社でもチャレンジしたい」といった声をいただいています。ぜひこの機会に「SDGsを合言葉」としてビジネスチャンスをつかんでみませんか。パートナー以外の皆様の参加もお待ちしています。<10:00～13:00>SDGsセミナーなど <14:00～16:00>意見交換会(40分/回×3回※途中入退可)

場所

展示会場内特設セミナー会場

主催

神奈川県政策局のいち・未来戦略本部室

10:30
～12:00

主催者
セミナー

経済産業省の企業DX推進施策と中小企業のデジタル化取組事例

経済産業省では、産業界のDX推進に向けて、2024年に改訂された「デジタルガバンス・コード」に沿った様々な施策を展開しています。そこで、本セミナーでは、経済産業省による最新のDX支援策や、実際にデジタル化に取り組む中小企業の取組事例を紹介することで、DXとは何かを理解を深め、DXに向けて企業が取り組むデジタル化の疑問点を解消します。

講師

経済産業省 関東経済産業局地域経済部 デジタル経済課 係長 原田 翔平 氏

場所

展示ホール2階会議室E24

主催

横浜市

10:30
～12:00

主催者
セミナー

ICT産業の発展を基盤として日台パートナーシップの関係を構築

台湾は半導体をはじめ、PCやサーバーの分野でも活躍しており、電子部品やICT産業が経済発展を支えてきました。近年、目覚ましい成長を遂げているエタピディア。その最高経営責任者であるジェン・シュン・ファン氏は、「人工知能(AI)が台湾の産業に黄金の機会を創出するだろう」と述べています。日本の産業と高い相関性を持ち、親日の台湾、これから到来するAI新時代において、日台パートナーシップは無限の可能性を秘めています。

講師

台湾貿易センター東京事務所 所長 鄭 之誠 氏

場所

展示ホール2階会議室E25

主催

台湾貿易センター 東京事務所 Taiwan Trade Center TOKYO

共催

台日商務交流協進会

13:00
～17:00

主催者
セミナー

県内大学が集結！未来を拓く「技術シーズ」発表会 ～産学連携・共創・イノベーションの創出を目指して～

神奈川県内の大学が有する技術シーズを活用して、新製品開発や技術課題解決を目指す企業に向けたビジネスマッチングイベントを開催します。大学側からのプレゼンテーションとブース展示を通じて、技術の高度化や新しいビジネスの創出にお役立てください。

講師

県内大学(神奈川大学、神奈川工科大学、関東学院大学、聖マリアンナ医科大学、東海大学、日本大学、横浜国立大学など)の教授・産学連携コーディネーター

場所

展示ホール2階会議室E24・E25

主催

かながわ産学公連携推進協議会・公益財団法人神奈川産業振興センター・株式会社横浜銀行

7(金)

10:00
～12:00

主催者
セミナー

「3日でつくる！簡易的BCPの作り方」

近年、中小企業の事業活動に大きな損害を与える自然災害や感染症が相次いで発生しています。こうした事態への事前対策として、BCPの策定が重要です。「策定する時間がない!」「策定する人員が不足している!」等の策定が進まない課題を解決するため、専門家がBCPを簡易に策定するためのポイントを解説します。

講師

三和C&C 中小企業診断士 越地 文夫 氏

場所

展示ホール2階会議室E25

主催

神奈川県

10:30
～12:00

主催者
セミナー

カーボンニュートラル社会の実現に向けた富士通の取組み

富士通は、2040年迄に「リニューエーション全体での温室効果ガス排出量NetZeroを目指し、気候変動対策に積極的に取組んでいます。再生可能エネルギーの利用拡大や省エネルギー技術の開発・実用化を進め、社会全体のカーボンニュートラルにも注力し、デジタル技術を活用したソリューションを提供しています。目標達成に向けて科学的根拠に基づいた取組みを継続し、持続可能な社会の実現に貢献していきます。

講師

富士通株式会社 総務本部 環境統括部長 環境統括部長 濱川 雅之 氏

場所

展示会場内特設セミナー会場

主催

公益財団法人神奈川産業振興センター

7(金)

10:30
～12:00

主催者
セミナー

カーボンニュートラルに向けた自動車の電動化技術と生産工場のイノベーション

カーボンニュートラルへの取組は、商品として自動車の電動化を促すと同時に、生産工場のエネルギーをどの様にグリーン化していくかの技術的なブレイクスルーが求められています。また、各国・各地域における規制や助成、新規参入メーカーの登場により更に複雑な環境となっていますが、商品や生産工場の技術的なイノベーションの取組を中心に解説します。

講師

日産自動車株式会社 / パワートレイン・EVコンポーネント生産技術開発本部 技術企画部 総務企画・技術統括グループ エキスパートリーダー 西村 公男 氏

場所

アネックスホールF201・F202

主催

横浜市

10:30
～12:00

併催
セミナー

中小・中堅企業向け！生成AIによる生産性の向上と人材の育成

本セミナーでは中小・中堅企業の経営者や担当者向けに、生成AIを活用した生産性向上の方法と社内人材の育成方法を紹介します。業務プロセスの自動化や組織内の知識共有システムの構築を例に、効率的な作業環境の創出と従業員のスキル向上を支援します。専門家が、これまで支援に携わってきた事例と、デモンストレーションを交えて、生成AIの基礎から応用方法まで具体的に解説します。

講師

一般社団法人首都圏産業活性化協会 生成AI活用促進事業 プロジェクトリーダー 小川 直樹 氏

場所

展示ホール2階会議室E24

主催

一般社団法人首都圏産業活性化協会

10:30
～12:00

併催
セミナー

中小企業の価格転嫁の実態と事例に基づく価格転嫁交渉の進め方

価格転嫁を進めようとする動きは、ニュースでもしばしば流れ、また政策としても取り上げられています。前半では実際に価格転嫁がどの程度進んでいるのか、実態と課題についてお話し致します。後半は支援した事例を元に、価格転嫁交渉をするために必要な準備、交渉術などご紹介致します。

講師

(一社) 神奈川中小企業診断士会執行役員、YF経営コンサルティング代表 中小企業診断士 福田 幸俊 氏

場所

展示ホール2階会議室E26

主催

神奈川中小企業診断士会

13:00
～14:30

主催者
セミナー

経営者のためのDX講座 中堅中小企業のDX推進！三つの壁の乗り越え方と社内DX人材の育成方法

ツールを買っただけで、DXだと思っていませんか？もう、無駄な投資はやめましょう。クラウドソーシング、RPA、AI-OCR、ChatGPT...中堅中小企業に本当に必要なテクノロジーは？DXで大きな効果を実現するための進め方を実際の成功・失敗事例を交えながら徹底解説。そして、DX人材は社内で育成できるのか？といった疑問にもお答えします。経営者様必見です！

講師

デジタル庁 有識者委員 / ASIMOV ROBOTICS株式会社 代表取締役CEO(公認会計士・税理士) 藤森 恵子 氏

場所

展示会場内特設セミナー会場

主催

公益財団法人神奈川産業振興センター

13:00
～17:00

併催
セミナー

ちょっと待って、そのAI成果物、使って大丈夫ですか？

AIをビジネス活用する際には様々な法的リスクが存在します。第1部ではAIに関連する法律と注意点について事例を交えて説明します。第2部では、AIの成果物を知的財産権として活用できるかについて「パブリックディスクッション形式で講師同士の質疑応答・意見交換を行います。

【第1部】AIと著作権

講師

弁護士/弁理士 井上 拓 氏 弁護士/後藤 充 氏

【第2部】AIと知的財産権

パネリスト

弁理士/弁理士 井上 拓 氏 弁理士/上島 類 氏 弁理士/上原 麗樹 氏 弁理士/野田 章史 氏 弁理士/坂田 ゆかり 氏

場所

展示ホール2階会議室 E24

主催

日本弁理士会関東会

共催

横浜市・公益財団法人横浜企業経営支援財団

後援

神奈川県・公益財団法人神奈川産業振興センター・一般社団法人神奈川県発明協会

13:30
～16:00

主催者
セミナー

先端デジタル技術の最新事例と機械工学の未来

近年、日本のものづくりは人手不足や利益率の低下などの問題が顕著になり、生産性の向上が求められている。多くの企業がITツールを導入し、DXの取り組みが拡大している中、更に、生成AIの急速な普及による変化や革新が業界を揺るがしている。しかし、これらの変化は広範囲に及び、目先の事例ではその影響を十分に把握しにくい状況にある。機械工学の分野においても、デジタル技術の効果的な活用事例は、主に先端的な組織での取り組みに限られており、これらの変化の本質や将来への影響について、多くの人を理解し、認識を共有しているとは言えない。本セミナーでは、先端デジタル技術の最新事例を共有し、機械工学、ひいては日本の製造業の未来の姿への理解を深めることができます。

株式会社 日経BP 日経クロステック編集 記者 長場 景子 氏 首都圏産業活性化協会 コーディネーター 佐藤 隆洋 氏

講師

株式会社 イクシス 代表取締役 山崎 文敬 氏 株式会社 スタックス 代表取締役 星野 佳史 氏

株式会社 PFU 次世代事業開発室 技術開発部 部長 伊藤 寿勝 氏 司会進行 伊東 圭昌 氏

場所

アネックスホールF201・F202

主催

公益財団法人神奈川産業振興センター

後援

一般社団法人日本機械学会 関東支部神奈川ブロック(予定)・神奈川県立産業技術総合研究所(予定)

13:30
～16:00

併催
セミナー

企業に必要な人材を的確に掴むには！『人材採用』を考えるセミナー

IT・DX・AI・GX...やりたくても勉強の時間がない、適切なスタッフがないから継続しない、人材募集に応募も来ないし、採用してもうまく働いてもらえない...のようないないけれど、そんな企業にこそ知ってほしい。人材確保にもコツがあります。創業・兼業や高度外国人材、大企業出向者など、人材確保の方法はあなたが思っているよりもっと広い。必要なスキルを持つ人材を狙って確保。その手法を事例を交え紹介します。

講師

神奈川県プロ人材活用センター サブマネージャー 須藤 弘幸 氏 神奈川県よろず支援拠点 コーディネーター 三嶋 沙織 氏 事業者(予定)

場所

展示ホール2階会議室 E26

主催

神奈川県よろず支援拠点

共催・後援

(公財)神奈川産業振興センター、神奈川県プロ人材活用センター

14:00
～16:00

主催者
セミナー

経済安全保障に関する動向と技術流出の防止について

国際情勢の複雑化等により、安全保障の視野が経済・技術分野に急速に拡大しつつあるとの認識が広がる中、政府全体として、経済安全保障の取組を強化していくことが必要となっています。この経済安全保障に関して、我が国を取り巻く状況のほか、国外への技術流出等を防ぐため、具体的事例や対策等について詳しくご説明します。

講師

内閣官房 国家安全保障局 財務省 国際局 調査課 投資企画審査室 神奈川県警察本部 総務企画部 国際課 貿易管理室 財務省 横浜税関 調査部 情報管理室 神奈川県警察本部 警備部 外事第一課 神奈川県警察 サイバーセキュリティ対策本部

場所

展示ホール2階会議室E25

主催

財務省関東財務局、神奈川県警察本部

共催

神奈川県

15:00
～16:30

主催者
セミナー

持続可能な社会の実現へ 東芝が目指すカーボンニュートラル・カーボンネガティブ

2050年のカーボンニュートラル実現は、企業の努力目標ではなく、事業成長のための必須条件となりつつあります。東芝は、その実現に向けたロードマップ作成等の脱炭素経営支援、製造現場の省エネ、再生可能エネルギーの導入といったCO2削減施策に加え、CO2を除去するカーボンネガティブ技術を提供し、環境貢献と企業価値向上の両立を支援します。東芝と共に、環境と経済が好循環する、持続可能な社会を実現しましょう。

講師

株式会社東芝 Nextビジネス開発部 エネルギーマネジメントマッチング推進室 事業開発部 シニアマネジャー 田中 健太郎 氏

場所

展示会場内特設セミナー会場

主催

公益財団法人神奈川産業振興センター

ご招待状

TECHNICAL SHOW YOKOHAMA

首都圏最大級の工業技術・製品の総合見本市

テクニカルショウ
ヨコハマ 2025

第46回 工業技術見本市

技術を創る 未来を創る

ゾーン構成

主催者特別展示コーナー

宇宙関連、モビリティ関連、生成AI関連など最新の技術・製品を実演等で展示し、次世代技術を来場者に体感してもらうためのコーナーを会場内に設けます。

AXELSPACE AirX KIP JAXA JR Synspecive

TANAI TIER IV nicomobi PXP hizaki FUN+TECH LABO

Peccell MACNICA LIFT YUKI 学校法人 朝倉学園 桐蔭横浜大学 Marubeni Aerospace

事前来場登録受付中

https://www.tech-yokohama.jp/

●ご来場の際は、事前来場登録をお勧めします。スムーズにご入場いただけます。
●ご登録いただいた方には入場証を発行しますので、印刷してご持参ください。
●事前来場登録をされない方もご入場できます。その際は名刺2枚をご持参のうえ受付にお立ち寄りください。

最新情報もWEBで！
テクニカルショウヨコハマ

主催 公益財団法人神奈川産業振興センター 一般社団法人横浜市工業会連合会 神奈川県 横浜市 [協賛]

経済産業省関東経済産業局、川崎市、相模原市、横浜須賀野市、平塚市、鎌倉市、藤沢市、小田原市、茅ヶ崎市、逗子市、三浦市、葉野市、厚 木市、大和市、伊勢原市、海老名市、座間市、南足柄市、綾瀬市、鶴岡市、茅ヶ崎市、寒川町、大磯町、二宮町、中井町、大井町、松田町、山北町、開成町、箱根町、真鶴町、湯河原町、愛川町、清川村、公益財団法人横浜企業経営支援財団、公益財団法人川崎市産業振興財団、公益財団法人相模原市産業振興財団、公益財団法人相模原市産業振興財団、公益財団法人相模原市産業振興財団、独立行政法人日本貿易振興機構(ジェトロ)横浜貿易情報センター、地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所、一般社団法人神奈川県商工会議所連合会、神奈川県商工会連合会、神奈川県中小企業団体中央会、一般社団法人神奈川県経営者協会、公益社団法人横浜貿易協会、横浜商工会議所、一般社団法人日本機械学会、一般社団法人ビジネス機械・情報システム産業協会、一般社団法人日本ロボット工業会、一般社団法人日本自動車部品工業会、一般社団法人神奈川県商研センター、一般社団法人神奈川県信用保証協会、横浜市信用保証協会、株式会社横浜銀行、株式会社神奈川銀行、株式会社きらぼし銀行、横浜信用金庫、かながわ信用金庫、湘南信用金庫、川崎信用金庫、平塚信用金庫、さがみ信用金庫、中井信用金庫、中井信用金庫、横浜信用金庫、株式会社日本政策金融公庫、株式会社商工組合中央金庫、日本経済新聞社横浜支局、日刊工業新聞社、神奈川新聞社、NHK横浜放送局、tvk、株式会社横浜国際平和会議場(バンフィコ横浜)(協賛)

お問合せ先 (公財) 神奈川産業振興センター [KIP] 〒231-0015 横浜市中区尾上町5-80 神奈川中小企業センタービル 5F テクニカルショウヨコハマ事務局 TEL 045-633-5170 FAX 045-633-5068 info@tech-yokohama.jp

